

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【公開番号】特開2008-62345(P2008-62345A)

【公開日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-011

【出願番号】特願2006-243231(P2006-243231)

【国際特許分類】

B 2 5 F 5/02 (2006.01)

【F I】

B 2 5 F 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月5日(2008.12.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ハウジングと、

前記ハウジングに設けられ、前記ナットの外周に嵌合可能な嵌合孔と、

前記ナットを前記嵌合孔と嵌合するように付勢する部材と、

前記ナットと螺合するボルトと、

前記ボルトにより前記ナットに取付けられるフックと、を有する動力工具。

【請求項 2】

左右に 2 分割されたハウジングと、

前記ハウジングに左右方向に延びるように設けられる袋状空間と、

前記袋状空間に収容されるナットと、

前記ハウジングに設けられ、前記ナットの外周に嵌合可能な嵌合孔と、

前記ナットを前記嵌合孔と嵌合するように付勢する部材と、

前記ナットと螺合するボルトと、

前記ボルトによりナットに取付けられるフックと、を有する動力工具。

【請求項 3】

左右に 2 分割された右側ハウジングと左側ハウジングとを有するハウジングと、

前記ハウジングの内部にナットを挿入し、前記右側ハウジング又は左側ハウジングを貫通して前記ナットに螺合するボルトによってフックを前記ハウジングの左右何れかの側面に取り付けて成る動力工具において、

前記ハウジングの前記ナットが挿入される部分の周囲をリブで囲んで袋状空間を形成したことを特徴とする動力工具。

【請求項 4】

前記袋状空間に弾性体から成る突っ張り部材を嵌挿し、該突っ張り部材で前記ナットを前記袋状空間内で位置決めしたことを特徴とする請求項 3 記載の動力工具。

【請求項 5】

前記ハウジングの 2 分割された左右の分割片に前記袋状空間をそれぞれ形成し、両袋状空間に前記ナットをそれぞれ挿入するとともに、これらのナットを各袋状空間に内装された前記突っ張り部材で位置決めしたことを特徴とする請求項 4 記載の動力工具。